

NEWS LETTER
今報

紙リサイクルにもっとたくさんの方が参加する土台づくり。



Topics

- 特集 紙リサイクル先進自治体 取り組み事例紹介 (伊勢原市)
- 紙リサイクル出前授業 実施報告 (関東地区・静岡地区)
- SDGs パートナー取り組み事例紹介



公益財団法人 古紙再生促進センター

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

目次

P2 特集

- P2 紙リサイクル先進自治体 取り組み紹介
(伊勢原市)

P4 活動報告

- P4 出前授業 (三芳町立藤久保公民館)
P6 出前授業 (多摩市立多摩第一小学校)
P8 出前授業 (放課後等デイサービス オケピット)
P10 SDGsパートナー取り組み事例紹介
(株式会社こんの)

P12 お知らせ

- 「古紙ハンドブック2023」発行のお知らせ

P14 センター日誌

- センター日誌 令和5年7月～9月分



雑紙救出大作戦

持続的な紙リサイクルを維持していくためには「雑がみ」をいかに掘り起こしていくか、社会にその必要性をご理解いただくことは重要な課題です。

雑がみ回収に関する先進的な取り組みを実施している神奈川県伊勢原市の取り組み事例を取材してきました。



雑紙救出大作戦とは

神奈川県伊勢原市で実施された雑がみ回収促進施策で、同市の雑がみの掘り起こしと児童のリサイクル意識醸成を目的に市内小学校と協働で実施されました。夏休み前に雑紙回収袋を市内小学校の児童に配布し、夏休み期間中に児童が自ら雑がみを分別・収集します。集めた雑がみは夏休み明けに小学校に持ち込んで重さを集計し、自分たちが救出した雑がみがどれぐらいの量になるのかを知ってもらう取り組みです。また、回収された雑がみがリサイクルされていることを実感してもらうために、各小学校に実際にリサイクルしたトイレットペーパーを配布しています。



登校に合わせて雑紙回収袋を持ってくる児童の様子（伊勢原市立成瀬小学校）

回収された
雑がみ



令和5年度 取り組み実績

参加児童数	3,848人
参加校数	10校
救出量	2,126kg

Ｑ 雑紙救出大作戦

についてお伺いしました



プロフィール

所属：伊勢原市清掃リサイクル課
資源循環係
名前：横山 逸平

Ｑ

雑紙救出大作戦に取り組む
きっかけを教えてください

Ａ

持続可能な社会の担い手となる子ども達に向けて、出前講座や施設見学会等の環境学習を実施していました。しかし、新型コロナの拡大により、これまでの環境学習を実施することが難しい状況が続いていたため、人との接触を避けつつ実施できる環境学習として、令和4年度より取り組みを開始しました。

Ｑ

この取り組みに参加した児童・
学校・資源回収業者の反応は
いかがでしたか

Ａ

各小学校からは環境学習の一環として有意義であり、この実践的な取り組みを通じて、雑がみだけでなくごみ全体への興味を持たせることができ、リサイクルへの意欲を高めることができたと思っています。児童からは環境学習で学習した内容を実践することで、楽しみながらリサイクル意識を醸成していました。資源回収業者からは自分たちの仕事を周知してもらうことで、資源化可能なごみ収集量の向上につながってくればとの声がありました。

Ｑ

雑紙救出大作戦のポイントは？

Ａ

雑紙回収袋はそのまま再資源化できる材質にしています。また、回収する際には袋を児童に返却し、継続してリサイクルに取り組んで頂けるようにしています。また、実際にリサイクルしたトイレットペーパーを各小学校に配布することで、回収された雑がみがリサイクルされているという実感を児童が得られるよう工夫しています。

Ｑ

貴市の雑がみ回収促進施策について、
今後の展望をお聞かせください

Ａ

今後も雑紙救出大作戦を続けつつ、再開した出前講座でも雑がみのリサイクルについてもっと詳しく説明を行うことで、雑がみ回収への意識を高めていきたいです。

伊勢原市 環境美化 センター



雑がみ回収促進施策実施団体・取材協力
伊勢原市清掃リサイクル課 伊勢原市環境美化センター
(〒259-1138 神奈川県伊勢原市神戸378)

※「雑がみ」表記について、センターでは「雑がみ」と表記していますが、自治体の分別区分は各自治体で決めることができます。従って、伊勢原市の取り組みについては伊勢原市の分別区分である「雑紙」の表記を使用しています。

関東地区



出前授業

三芳町立 藤久保公民館



体験学習を通じて、 紙リサイクルとSDGsについて学ぶ

実施概要

実施日	2023年8月24日(木)
実施場所	三芳町立藤久保公民館(多目的ホール)
参加者	小学生1~6年生、未就学児 およびその保護者 32名(13組)
講師	株式会社富澤 三芳町政策推進室 政策推進担当職員 古紙再生促進センター職員

特集

活動報告

お知らせ

センター日誌

講座・古紙回収見学の様子

今回の出前授業は、株式会社富澤と三芳町の協働のもと、三芳町 SDGs 推進事業の一環として実施しました。

アニメやクイズによる紙リサイクルについての講座の後、株式会社富澤のパッカー車を用いての古紙回収体験を実施しました。児童がそれぞれ持参した古紙をパッカー車に投入するという体験を行い、実際に古紙が回収される様子を見学してもらいました。普段自分たちが分別・排出している古紙がパッカー車で回収される様子を見た児童たちからは驚きの声が上がっていました。

紙リサイクル講座や古紙回収の体験活動を通じて、児童たちは普段の生活で自らが実施している古紙の分別や排出といった行動が、「紙リサイクル」という形で SDGs の達成に寄与していることに気付くきっかけになりました。



児童がパッカー車に古紙を投入する様子

手すきはがき作りの様子

手すきはがき作りでは、家族で協力しながら一人ひとりがはがき作りを実施しました。

講師によるデモンストレーションの後、それぞれの机で保護者と一緒にはがき作りを行いました。手すきはがき作りを行った児童からは「上手にできた」「本当にはがきに生まれ変わった」といった喜びの声が上がっていました。手すきはがき作りを通じて、古紙が新しい紙に生まれ変わることを実感してもらうことができました。今後より一層紙リサイクルに励んでもらえると思います。



関東地区



出前授業

多摩市立 多摩第一小学校



体験学習を通じて、 紙リサイクルの大切さを学ぶ

実施概要

実施日	2023年9月1日(金)
実施場所	多摩市立多摩第一小学校
参加者	小学4年生 3クラス(97名)
講師	古紙再生促進センター職員
概要	講義は体育館にて3クラス合同で実施 手すきはがき作りは各クラス理科室にて実施

特集

活動報告

お知らせ

センター日誌

紙リサイクル授業の様子

紙リサイクル授業は、体育館にて3クラス合同で実施しました。

授業では、紙リサイクルのアニメ視聴やパルプ見本の観察、〇×クイズなど様々なコンテンツを準備し、児童に積極的に参加し楽しんで紙リサイクルについて学習してもらえるよう工夫しました。パルプ見本の観察では初めてパルプを見た児童も多く、周囲の友達と相談しながらパルプが何からできているか考える様子が伺えました。普段使っている紙がパルプからできていることを知った児童からは驚きの声が挙がっていました。

多摩市の分別区分や禁忌品についてはクイズを通じて一緒に学習を進めました。特に禁忌品に関する〇×クイズは児童の皆さんに積極的に参加していただき、楽しみながら禁忌品について学ぶことができました。

この授業を通じて紙リサイクルへの関心や理解を深め、普段の生活から分別への意識を高めてもらったのではないかと思います。

手すきはがき作りの様子

手すきはがき作りはクラスごとに理科室にて実施しました。

初めに講師によるデモンストレーションを行い、作成の手順や注意点について説明しました。その後、各班にて使い終わったコピー用紙を原料にして、新しいはがき作りを行いました。古紙がリサイクルされる様子を観察した児童から驚きの声が上がっていました。

実際に自らの手でリサイクルを行うことでより一層紙リサイクルの大切さを実感することができたと思います。



パルプ見本観察の様子



講師によるデモンストレーションの様子

静岡地区



出前授業

放課後等デイサービス オケピット



自立に向けて、古紙の分別や 紙リサイクルの大切さを学ぶ

実施概要

実施日	2023年8月23日(水)		
実施場所	放課後等デイサービス オケピット		
参加者	施設利用者(中学生・高校生)10名 スタッフ8名講師		
講師	高野 薫 (株)高野実業	服部 綾人 (株)高野実業	
	大石 佳広 (株)日刊紙業通信社	長橋 宏和 事務局	

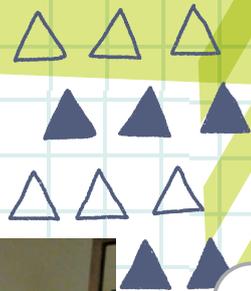
(敬称略)

特集

活動報告

お知らせ

センター日誌



紙リサイクル授業の様子

放課後等デイサービス オケピットにて、知的障害をもつ中学生・高校生を対象に出前授業を実施しました。子ども達の自立に向けて必要な生活スキルを身につける活動の一環として、古紙の分別や紙リサイクルの重要性を学ばせたいとのご相談を頂き、今回出前授業を実施することとなりました。

授業ではパワーポイントのテキストを用いて、紙リサイクルの流れや紙リサイクルが必要な理由、リサイクルできない紙類（禁忌品）について学習しました。また、講師が説明するだけでなく、〇×クイズやパルプ見本の観察など参加型の内容を盛り込むことで、テンポよく、子ども達が飽きることなく授業を進めることができました。

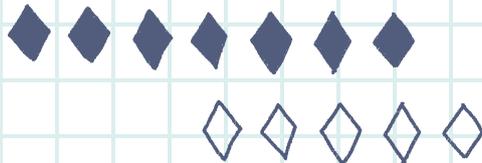
普段の生活から分別を意識して行動することで、資源の有効活用やごみの減量につながっていくことをお伝えしました。素直な子ども達が多く、しっかりと紙リサイクルについて理解して頂けたと思います。



アニメ「日本の紙リサイクル」視聴の様子



〇×クイズの様子



特集

活動報告

お知らせ

センター日誌

手すきはがき作りの様子

手すきはがき作りについても、オケピットのスタッフの皆様にご協力いただきながら実施しました。

不要になったコピー用紙を水と一緒にミキサーで細かくほぐし、すき枠に流し込んではがきを作成しました。子ども達もみんな集中してはがき作りを行っていました。

スタッフの皆様のサポートもあり、大きな失敗もなく子ども達一人ひとりが世界に一つだけのオリジナルはがきを作成することができました。



SDGs パートナー取り組み事例紹介

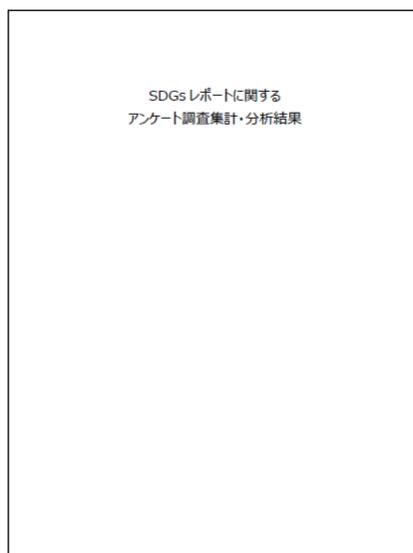
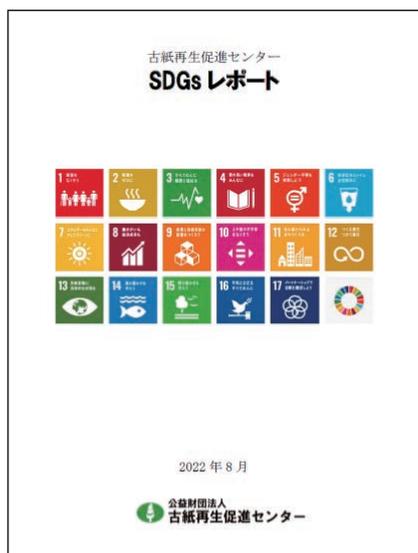
当センターは長年にわたって古紙の回収・利用促進に努め、資源の有効活用やごみの削減といった循環型社会の形成に貢献しています。これまでの活動を踏まえ、2022年に紙リサイクルや当センターの事業とSDGsの関係性を整理した「SDGsレポート」を発行しました。本レポートによって、紙リサイクルは持続可能な社会形成に寄与していることが明確になり、改めて日本の紙リサイクルを維持・発展させていかなければならないことを認識しました。

紙リサイクルが担うSDGsの6目標



出典：SDGsレポート

SDGsレポート・アンケート調査結果はこちら



SDGsレポート



SDGsレポート
アンケート調査



日本の紙リサイクル維持・発展のためには、多様なステークホルダーと協働し、小さな連携を積み重ねて大きな力につなげていく必要があります。そこで、業界全体の持続可能な社会形成への参画意識の醸成を目的に、センター会員が実際に取り組んでいる事例を紹介したいと思います。持続可能な社会づくりに資する活動の参考や紙リサイクルを通じた持続可能な社会づくりの活性化に繋がれば幸いです。

当センターでは引き続き会員の皆様の取り組み事例を紹介して参りたいと思います。SDGs達成に寄与する取り組みがございましたら、お知らせいただけますと幸いです。

オープンヤード

パートナー取り組み事例

古紙ヤード見学を通じて、地域住民と一緒にリサイクルを学ぶ

取り組みの概要

株式会社こののは、地域住民を古紙ヤードに招いて、紙リサイクルの大切さを理解して頂く活動に取り組んでいます。見学では、パッカー車から一杯になった古紙が下ろされ、ベールになるまでの流れを見ることができます。普段は近くで見ることができない機械を間近で見学した参加者からは、驚きの声が上がっていました。また、自分たちが出した古紙がどのような姿になっていくか、熱心に見学していました。

同社がこの取り組みをはじめたきっかけは、古紙ヤードは一般にNIMBY施設とされ、地域社会からの理解があつてこそその施設であるため、ご理解・ご協力いただいている地域社会への恩返しの気持ちからでした。現在は、小学生の自由研究の題材にしてもらえるよう開催期間を夏休みに調整したり、SDGs とのつながりを説明し、紙リサイクルが持続可能な社会形成に寄与していることに気付いてもらえるよう工夫しています。また、同取り組みは企画から告知、運営まで営業所社員に委ねられており、人材育成の一環としても活用しています。

関連する目標



古紙ヤード見学の様子。
古紙が運び込まれてからベールになるまでの流れを説明している。

特集

活動報告

お知らせ

センター日誌

「古紙ハンドブック 2023」の発行

この度、「古紙ハンドブック 2023」を発行しました。

本ハンドブックは、古紙以外にパルプ及び紙・板紙の統計、海外の古紙規格、関連法、製紙以外の古紙利用製品について掲載しています。

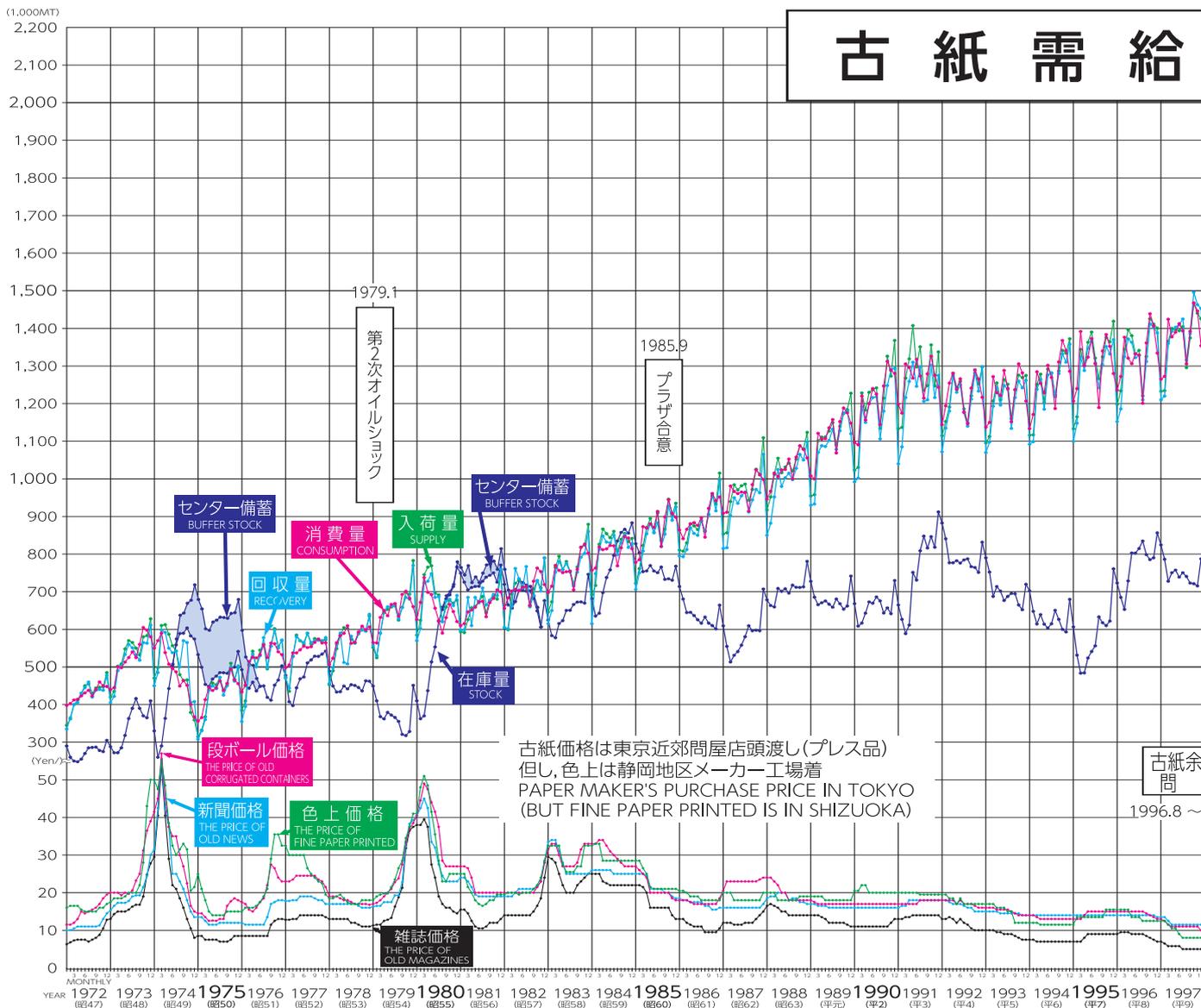
今回の更新では「古紙ハンドブック 2021」から統計類の更新及び、P.29 からの東南アジア諸国の古紙輸入規制、P.136 プラスチック資源循環法について最新情報を追加しました。

「古紙ハンドブック 2023」は、当センターのホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.prpc.or.jp/document/publications/handbook/>

また、ダウンロードしてご利用にもなれますので、必要に応じてダウンロードしてください。ハンドブックに掲載されている資料・情報等をそのまま他の刊行物に引用する場合は、引用先を明確にさせていただくと併せて当センターに掲載確認を取ったうえでご利用ください。

古紙ハンドブックの最終ページには 1972 年から 2022 年までの月ごとの古紙需給（古紙回収量、古紙入荷量、古紙消費量、古紙在庫量）推移を表にまとめています。古紙ハンドブックにまとめられているものと同じ推移表を掲載していますので、ご覧ください。



令和5年度 センター日誌 7～9月分

特集

活動報告

お知らせ

センター日誌

月	日	会議名	主要議題
7月	6日(木)	北海道地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙共販集計表について ②古紙需給動向について ③古紙消費実績と計画対比表について ④令和5年7～12月古紙消費計画について ⑤北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表について ⑥古紙の消費量と在庫量の推移 ⑦情報交換 ⑧その他 <ul style="list-style-type: none"> ・第3回地区委員会の開催方式について ・「オンライン出前授業実施報告」について ・「紙リサイクルコンテスト2023」について <p>令和5年度集団回収感謝状贈呈式</p>
	13日(木)	九州地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②令和5年度古紙開梱調査依頼について ③古紙の品質問題について ④令和5年度今後の地区活動計画について ⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の九州地区委員会等の開催予定
	14日(金)	第1回新潟分会(Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給報告 ②令和5年度集団回収団体顕彰事業について ③新潟分会事業について ④その他
	19日(水)	東北地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・東北地区委員長交代の件 ・中長期的課題報告書の取り纏め・進捗状況 ・禁忌品について(情報) ・関東地区委員会報告 ②古紙の需給・市況動向について ③その他 <ul style="list-style-type: none"> ○集団回収実施団体感謝状贈呈式について <ul style="list-style-type: none"> ・8団体の推薦並びに集団回収特別活動賞について ・日時:12月6日(水) 13:30 ○仙台エコフェスタ2023について
	20日(木)	近畿地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②その他 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の近畿地区委員会等の開催予定

月	日	会議名	主要議題
7月	26日(水)	関東地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④2023年7月～12月における段ボール、新聞、雑誌の消費計画について ⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> ○全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023について ○Webセミナー <ul style="list-style-type: none"> 8月20日(日)まで録画配信中 ・講演内容:製紙原料問屋・古紙業界におけるDX推進について ・講師:一般社団法人AI・IoT普及推進協会 代表理事 阿部 満 氏 ○紙リサイクル研修会 ○紙リサイクル出前授業 <ul style="list-style-type: none"> 8月9日(水)世田谷区 松原地区 ごみ減量リサイクル推進委員会 8月17日(木) 武蔵野市(むさしのエコreポート) 8月19日(土) 板橋区(板橋区立リサイクルプラザ) 8月24日(木) 埼玉県三芳町(三芳町立藤久保公民館) 8月28日(月)港区立豊岡児童館 9月1日(金)多摩市立多摩第一小学校 9月16日(土)板橋区立志村第二小学校 11月4日(土)船橋市西部公民館 11月25日(土)船橋市中央公民館 ○今後の関東地区委員会等の開催予定
8月	4日(金)	7月度常任理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①紙リサイクルセミナーについて ②集団回収実施団体への感謝状贈呈について(静岡地区委員会、中部地区委員会の推薦) ③禁忌品啓発チラシの見直し(報告) ④中小企業におけるDX(デジタルトランスフォーメーション) ⑤国債(10年もの)の購入について ⑥令和5年度第4回業務委員会議事次第について ⑦その他 <ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュールについて

月	日	会議名	主要議題
8月	4日(金)	第4回業務委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①各地区の古紙の需給・市況動向について ②2023年7月～12月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③紙リサイクルセミナーについて ④集団回収実施団体への感謝状贈呈について (静岡地区委員会、中部地区委員会の推薦) ⑤禁忌品啓発チラシの見直し(報告) ⑥中小企業におけるDX (デジタルトランスフォーメーション) ⑦その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
	17日(木)	中部地区委員会東海分会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②令和5年度集団回収実施団体への感謝状贈呈について ③「環境デーなごや2023」について ④出前授業の進捗状況について ⑤その他 ・名古屋施設見学会について ・今後の中部地区委員会各分会の開催予定
	22日(火)	静岡地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について 古紙の市況動向・品質状況報告 ②事務局からの連絡事項 ○静岡県工業技術研究所フェア参加報告 ○紙リサイクル出前授業について ・実施報告及び今後の計画 ・新聞購読者割合の調査結果報告 ・出前授業の拡大と講師の育成について ○産業振興フェアinいわた出展について ○紙リサイクルコンテストの拡大に向けて ○地区事業委員研修会の内容について ③その他 ○創立50周年記念事業について ○「雑がみ」の実態調査について ○地区委員の交代手続きについて ○令和5年度紙リサイクルセミナーについて ○中小企業に於けるDX(デジタルトランスフォーメーション)について ○今後の静岡地区委員会の開催予定

月	日	会議名	主要議題
8月	23日(水)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④集団回収感謝状贈呈団体推薦案について ⑤その他 ○紙リサイクルセミナーについて (10月12日(木)開催予定) ○紙リサイクル出前授業 8月24日(木) 埼玉県三芳町(三芳町立藤久保公民館) 8月28日(月)港区立豊岡児童館 9月1日(金)多摩市立多摩第一小学校 9月16日(土)板橋区立志村第二小学校 9月22日(金)朝霞市立朝霞第二小学校 10月17日(火)坂戸市立桜小学校 11月4日(土)船橋市西部公民館 11月25日(土)船橋市中央公民館 ○今後の関東地区委員会等の開催予定
9月	6日(水)	国際委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換 ・古紙発生の現状及び見直し報告 ・国内製紙会社の古紙消費の現状及び見直し報告 ・古紙輸出に関するトピックス及び見直し報告 ②その他 ・海外の製紙・古紙関連団体の会合について ・令和5年度「紙リサイクルセミナー」について ・禁忌品啓発チラシの見直しについて ・古紙輸出に伴う賛助会費について (リマインド) ③次回の国際委員会スケジュール
	12日(火)	北海道地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙共販集計表について ②古紙需給動向について ③古紙消費実績と計画対比表について ④令和5年7～12月古紙消費計画について ⑤北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表について ⑥古紙の消費量と在庫量の推移 ⑦情報交換 ⑧その他 ・令和5年度北海道地区活動計画 ・令和6年度北海道地区活動計画(案)

特集

活動報告

お知らせ

センター日誌

月	日	会議名	主要議題
9月	13日(水)	九州地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②古紙の品質問題について ③令和5年度今後の地区活動計画について ④その他 今後の九州地区委員会等の開催予定
	19日(火)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④集団回収実施団体への感謝状贈呈について(新潟分会) ⑤集団回収特別活動賞贈呈団体推薦について ⑥その他 <ul style="list-style-type: none"> ○令和5年度「紙リサイクルセミナー」 10月12日(木) 13:30~16:00 星陵会館ホール ・申込期間:9月1日(金)~9月29日(金) ・当日(10月12日(木))は同時刻に、 当センターホームページの動画配信 ページにてYoutubeを通してライブ配信 ・10月13日(金)~10月31日(火)当セン ターホームページの動画配信ページ にて録画配信 ○環境フェア 10月22日(日) 「2023あつぎ環境フェア」 (厚木中央公園にて) ○紙リサイクル出前授業 8月24日(木) 埼玉県三芳町(三芳町立藤久保公民館) 9月22日(金) 朝霞市立朝霞第二小学校 10月17日(火) 坂戸市立桜小学校 11月4日(土) 船橋市西部公民館 11月14日(火) 足立区立弥生小学校 11月25日(土) 船橋市中央公民館 ○今後の関東地区委員会等の開催予定
	22日(金)	中・四国地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙再生促進センターの取り組みについて報告 ②メーカー各社より生産状況について報告 ③古紙問屋より古紙仕入などに関する報告 ④副委員長の交代について ⑤集団回収感謝状贈呈団体の活動状況について

月	日	会議名	主要議題
9月	26日(火)	第16回家庭紙委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙入荷・消費・在庫(2023年4月~7月) 古紙地域別入荷(同上) ②古紙の需給の現状及び見通しに関する意見交換 古紙発生の現状、見通し、古紙輸出、トピックス等 メーカー消費の現状及び見通し ③古紙の品質に関する情報交換 メーカーでの品質トラブル、禁忌品報告 ④その他 令和5年度「紙リサイクルセミナー」について (10月12日開催) 次回以降の家庭紙委員会の日程について
	27日(水)	近畿地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙の需給・市況動向について ②その他 今後の近畿地区委員会等の開催予定
	28日(木)	9月度 常任 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①集団回収実施団体への感謝状贈呈について (関東地区委員会、中部地区委員会の推薦) ②集団回収特別活動賞 贈呈団体推薦について ③紙リサイクルセミナーについて ④令和5年度第5回業務委員会議事次第について ⑤その他 ・今後のスケジュールについて
		第5回業務委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①各地区の古紙の需給・市況動向について ②集団回収実施団体への感謝状贈呈について (関東地区委員会、中部地区委員会の推薦) ③集団回収特別活動賞 贈呈団体推薦について ④紙リサイクルセミナーについて ⑤新年互例会について ⑥その他 ・今後の業務委員会等の開催予定

編集後記

本号では、神奈川県伊勢原市で実施された雑がみ回収促進施策「雑紙救出大作戦」について掲載しました。この取り組みは、同市が雑がみの掘り起こしと児童のリサイクル意識の醸成を目的に市内小学校と協働して実施されました。センターとしても、持続的な紙リサイクルを維持していくために「雑がみ」をいかに掘り起こしていくのか、社会にその必要性をご理解いただくことは重要な課題です。今後も雑がみに関する調査や啓発活動、自治体・企業の先進的な取り組みがありましたら、会報を通じて情報提供を続けて参ります。

また、本号では会員企業のSDGsへの取り組み事例を紹介しております。全世界で持続可能な社会づくりのためにSDGs達成を目指す中、紙リサイクルは資源の有効活用や廃棄物の減量という点でその達成に大きく寄与しています。今後も同様の取り組みを紹介していきたいと考えておりますので、会員の皆様が取り組まれているSDGsの事例がございましたら、是非会報にてご紹介させていただければ幸いです。

(武田)

地区委員会事務局

地区	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
北海道	060-0002	札幌市中央区北二条西2丁目 リージェントビル5階	011 (271) 1551	011 (232) 0017
東北	980-6003	仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル3階 日本紙パルプ商事(株)北日本支社内	022 (225) 3359	022 (261) 4522
関東	104-0042	東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル4階	03 (3537) 6822	03 (3537) 6823
静岡	417-0801	富士市大淵2590番1号 静岡県富士工業技術支援センター内	0545 (35) 5270	0545 (35) 5026
中部	450-0002	名古屋市中村区名駅3丁目25番9号 堀内ビル7階	052 (582) 1836	052 (581) 6943
近畿	541-0052	大阪市中央区安土町1丁目7番13号 トヤマビル7階 日本製紙連合会関西支部内	06 (6262) 6315	06 (6262) 6316
中・四国	799-0492	四国中央市三島紙屋町2番60号 大王製紙(株)内	0896 (23) 9124	0896 (23) 4411
九州	812-0011	福岡市博多区博多駅前4丁目13番27号 グランドハイツ博多314号	092 (292) 5381	092 (292) 5382

会報

news
LETTER

第49巻第4号
2023年10月13日

発行所

公益財団法人古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル4F

電話 03 (3537) 6822 (代表)

ホームページ <http://www.prpc.or.jp>

発行人 川上 正智

印刷所 日本印刷株式会社

リサイクル適性[®]

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

古紙再生促進センターは紙リサイクルが担うSDGsの6つの目標を設定しました



公益財団法人 古紙再生促進センター

